

サン・フランシスコ地区における拳銃強盗の発生について

平成28年12月13日
在パナマ日本国大使館

報道によれば、12日（月）昼の12時半頃、サン・フランシスコ地区オマール公園近くの路上において、拳銃強盗が発生しました。

犯人は被害者の乗った車に車（タクシー）で衝突して停車させた上、被害者を拳銃で脅して約9,000ドルを奪ったとのことです。

毎年この時期、年末年始に向け犯罪が増加する傾向にある中、スーパーなどの駐車場において待ち伏せしたり、ATMで現金を引出した直後を狙ったりする他に、駐車場で誘拐しATMで現金を引出すよう脅迫する、短時間誘拐の発生も懸念されます。

在留邦人の皆様におかれましては、外出の際は周囲の状況に十分注意してください。（了）

